

歯車の強度向上策・ギャノイズ発生メカニズムと低減策

～トラブル対策事例を中心として～

日時
2017年 12月21日 (木)
10:30 ~ 17:30

会場 産業科学システムズ会議室 (東京都千代田区富士見1-5-1)

講師 加藤昭悟氏 東洋歯車研究所代表 工学博士
(元) 摂南大学理工学部 教授
(元) トヨタ自動車(株) 技術部、生産技術部、機械部、品質管理部
<歯車の設計から生産技術、製造、品質管理まで一貫担当>

税込受講料
1名 47,520円
2名以上1名 43,200円
案内図

講座のポイント
歯車の基礎を踏まえた上で
・ギャノイズの様々な発生メカニズムからギャノイズ低減策を習得する。
・歯車の強度設計法並びに強度向上策を習得する。
講座終了後、技術相談を行います。(ご希望の方)



飯田橋駅下車 各徒歩約5分
JR中央線(緩行線)
地下鉄東西線(A5出口)
地下鉄有楽町線・南北線(A4・B2a出口)
都営地下鉄大江戸線(A4出口)

<お申込要項>

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX 電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名 住所・連絡先(TEL・FAX・E-mail)をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかをお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- ・開催日前14日以降のキャンセルは受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

主要プログラム

- 歯車の基礎とメカニズム
- ギャノイズ低減の方策
 - ギャノイズ発生メカニズム
 - 歯車におけるギャノイズ改善
 - 振動系における改善
- 歯車の強度向上策
 - 歯車の強度設計法
変動荷重における強度目標設定法
歯車の強度計算規格
歯元曲げ強度計算法
ピッチング強度計算法
スコアリング強度計算法
 - 歯元曲げ強度の向上策
歯車諸言による強化
材料、表面処理による対策
 - ピッチング強度の向上策
歯車諸元による改善(不等圧力角など)
歯面修正によるトロコイド干渉対策
材料・熱処理による改善(表面軟化対策など)
最新バレル仕上げによる改善
- 歯車設計製造支援ソフトによる改善事例(東洋歯車研究所製)
設計・生産現場で使い易く開発リードタイム短縮やトラブル解析に有効なソフト紹介

<対象歯車> 円筒歯車、かさ歯車、フェースギヤ、ウォーム、ギャポンプなど
質疑応答 身の回りで困っている問題、疑問に思っていることなどがありましたら調べてきてください。当日ご質問頂ければアドバイスさせていただきます。

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ
<http://www.ebrain-j.jp/>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675
E-mail: education@ebrain-j.com

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 歯車の強度向上策・ギャノイズ発生メカニズムと低減策

セミナーコード

1101-171221

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2017/12/21 ISS

社名	所在地	〒	電話	()
No.	所属部課 (正式名称)	氏名	E-mail アドレス	-
			FAX	()
窓口部署			お支払予定	当日ご持参 銀行振り込み
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト() その他				